

2021年7月9日
令和3年度第1回肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会

ソーシャルメディア等を活用した肝炎ウイルス感染者の 偏見差別の解消を目指した研究

国立病院機構長崎医療センター
八橋 弘

目的

肝炎対策基本指針において、肝炎についての正しい知識を普及し、これにより肝炎患者等に関わる者が肝炎患者に対して適切な対応を行うことができるようにすることが必要であるとされている。

これまで政策研究で実施された肝炎患者に対する偏見や差別に関する調査において、その実態が纏められ示されているが、それらをどのように伝え、偏見や差別を解消するための方策につなげていくかについては十分な検討がなされていない。

偏見や差別の解消のために、既存の方法に加え、ソーシャルメディア等を活用した方策の有効性を検討する。特に、肝炎患者と関わることが多い医療機関等における啓発や、高校生等の若年層への啓発方法について検討を行う。

研究組織

【研究代表者】

八橋 弘（国立病院機構長崎医療センター・臨床研究センター）

【研究分担者】

四柳 宏（東京大学医科学研究所・先端医療研究センター）

米澤 敦子（東京肝臓友の会）

中島 康之（全国B型肝炎訴訟大阪弁護団）

梁井 朱美（全国B型肝炎訴訟九州原告団）

及川 綾子（薬害肝炎全国原告団）

浅井 文和（東京大学大学院医学系研究科公共健康医学,元朝日新聞編集委員）

是永 匡紹（国立国際医療研究センター 国府台病院 肝炎情報センター）

磯田 広史（佐賀大学医学部附属病院・肝疾患センター）

ソーシャルメディア等を活用した肝炎ウイルス感染者の 偏見差別の解消を目指した研究

①ホームページ

偏見差別を防止するための事例集・
解説集を内容するホームページ
(HP)、ソーシャルメディア (SNS)

(八橋弘) (四柳 宏) (米澤敦子) (中島康之) (及川綾子)
(梁井朱美) (浅井文和) (磯田広史) (是永匡紹)
(トータルナレッジ)

②公開シンポジウム

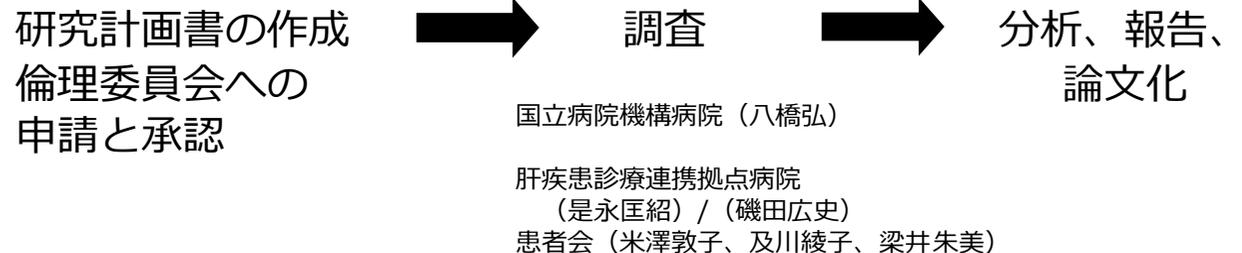
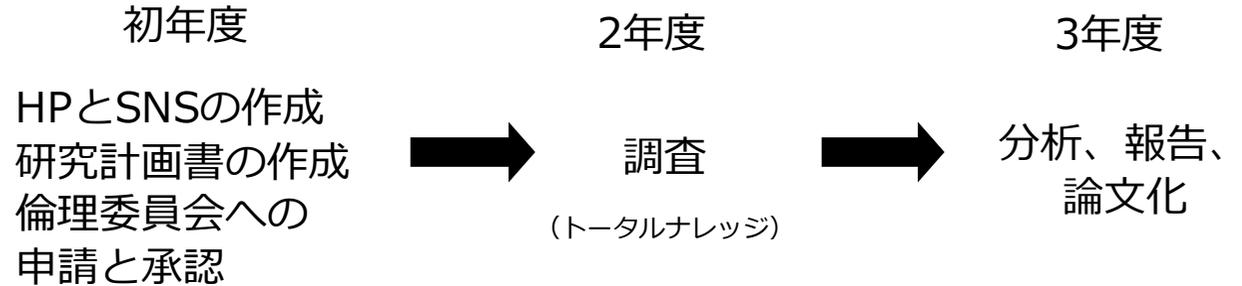
偏見・差別の地域差を考慮した
上での全国公開シンポジウム

(八橋弘) (四柳 宏) (米澤敦子) (中島康之) (及川綾子)
(梁井朱美) (浅井文和) (磯田広史) (是永匡紹)
(トータルナレッジ)

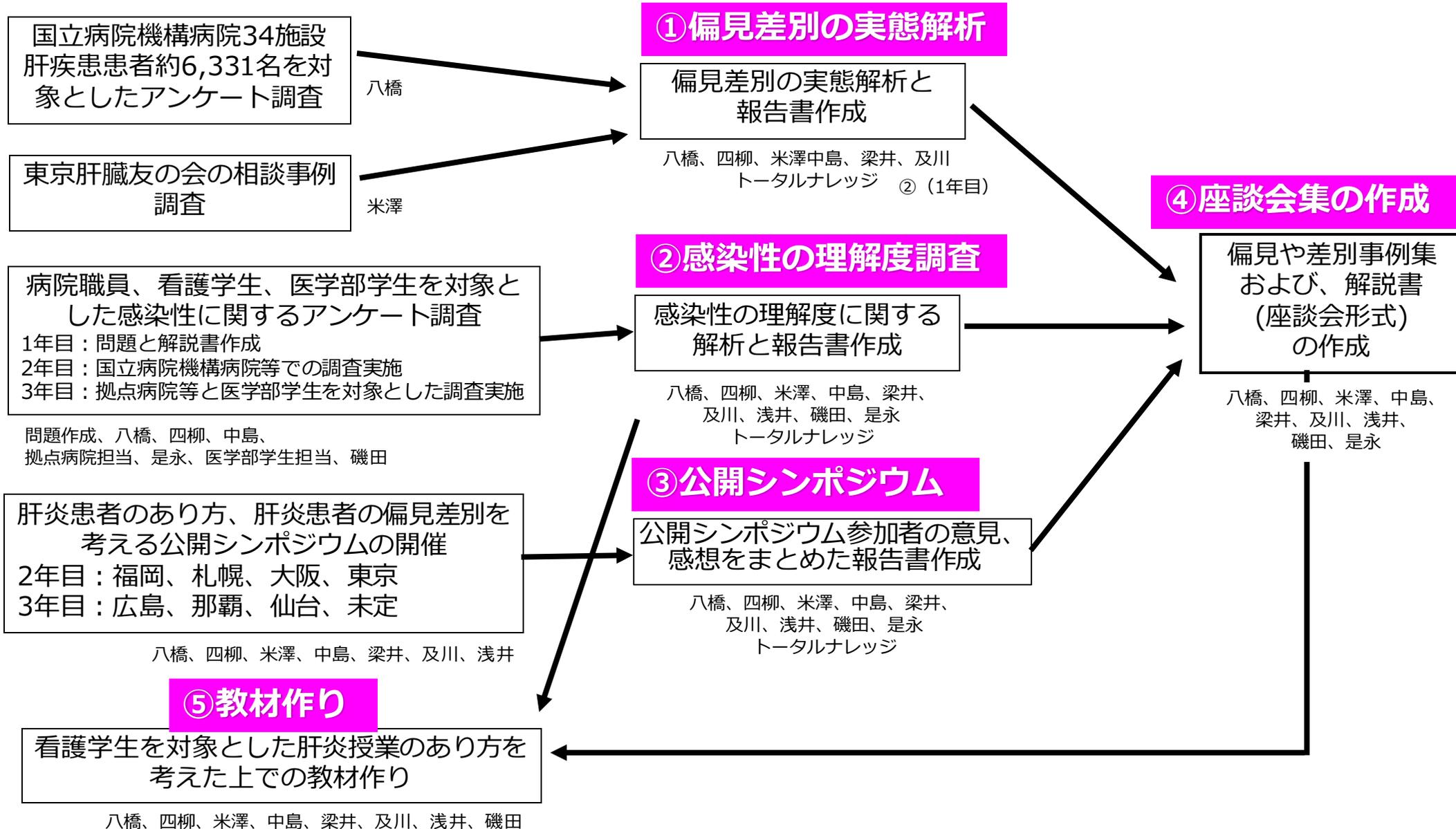
③患者アンケート調査

ウイルス性肝炎に対する治療の進歩
を考慮した上での偏見差別や患者
QOLに関する患者調査

(八橋弘) (四柳 宏) (米澤敦子) (中島康之) (及川綾子)
(梁井朱美) (浅井文和) (磯田広史) (是永匡紹)
(トータルナレッジ)



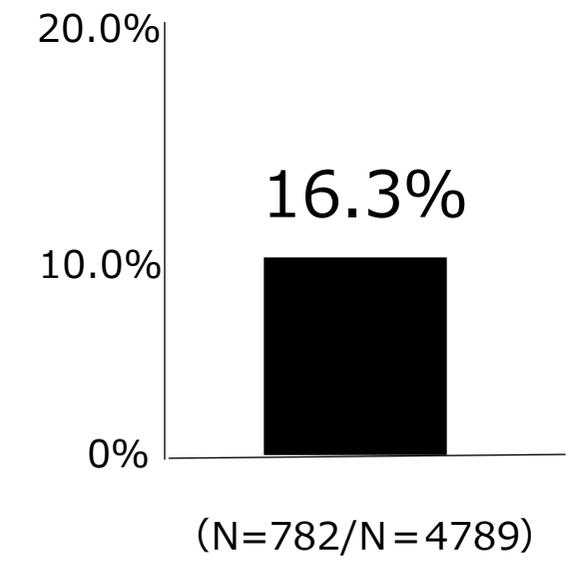
肝炎ウイルス感染者の偏見や差別による被害防止への効果的な手法の確立に関する研究の概要



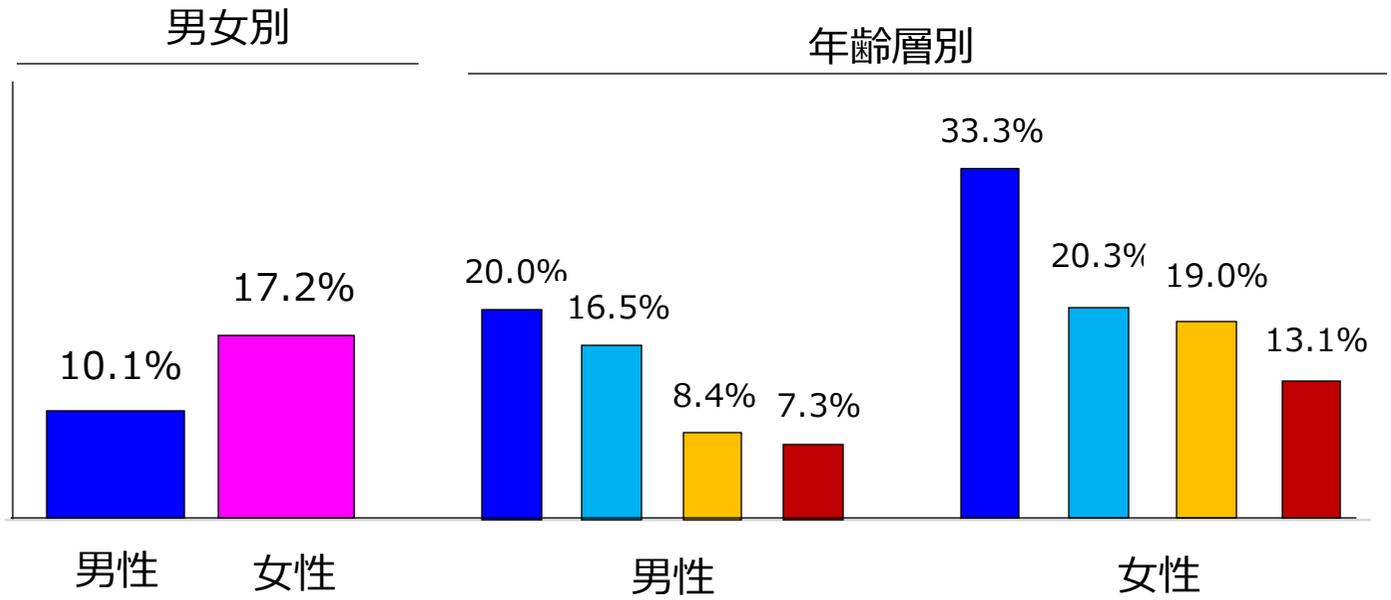
① 偏見差別の実態解析

偏見差別の頻度の検討

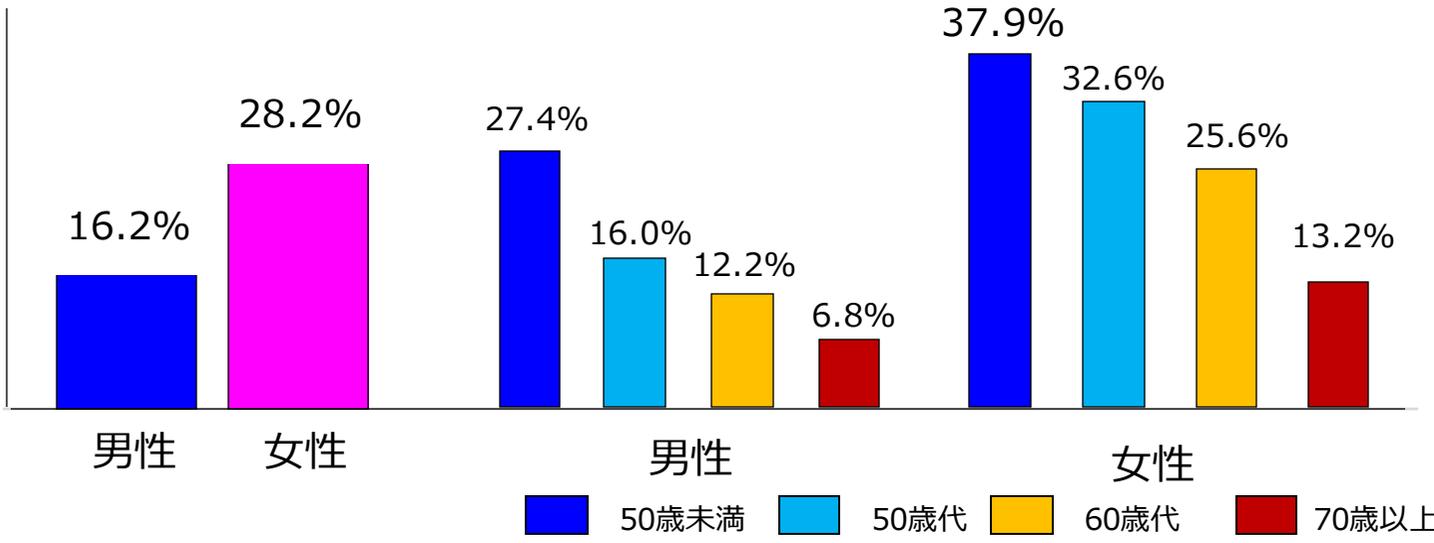
ウイルス肝炎の方にお尋ねします。
 肝炎に感染していることで、差別を受けるなど嫌な思いをしたことがありますか



C型肝炎患者



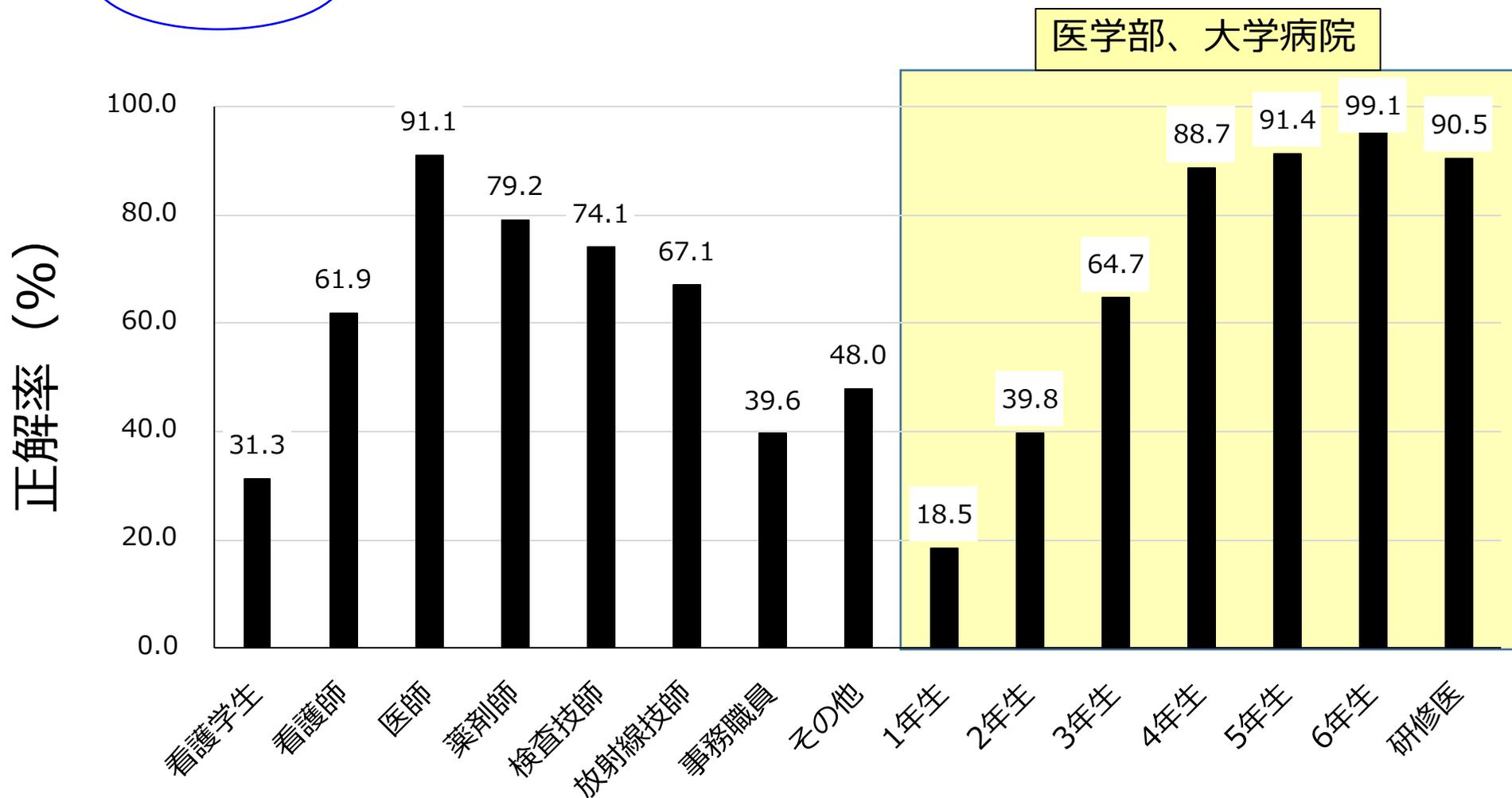
B型肝炎患者



②感染性の理解度調査

C型肝炎の患者さんと一緒に鍋料理を食べることになりました。
食事をする中で、あなたが感染する確率はどれくらいであるか、
1つ選んでください。

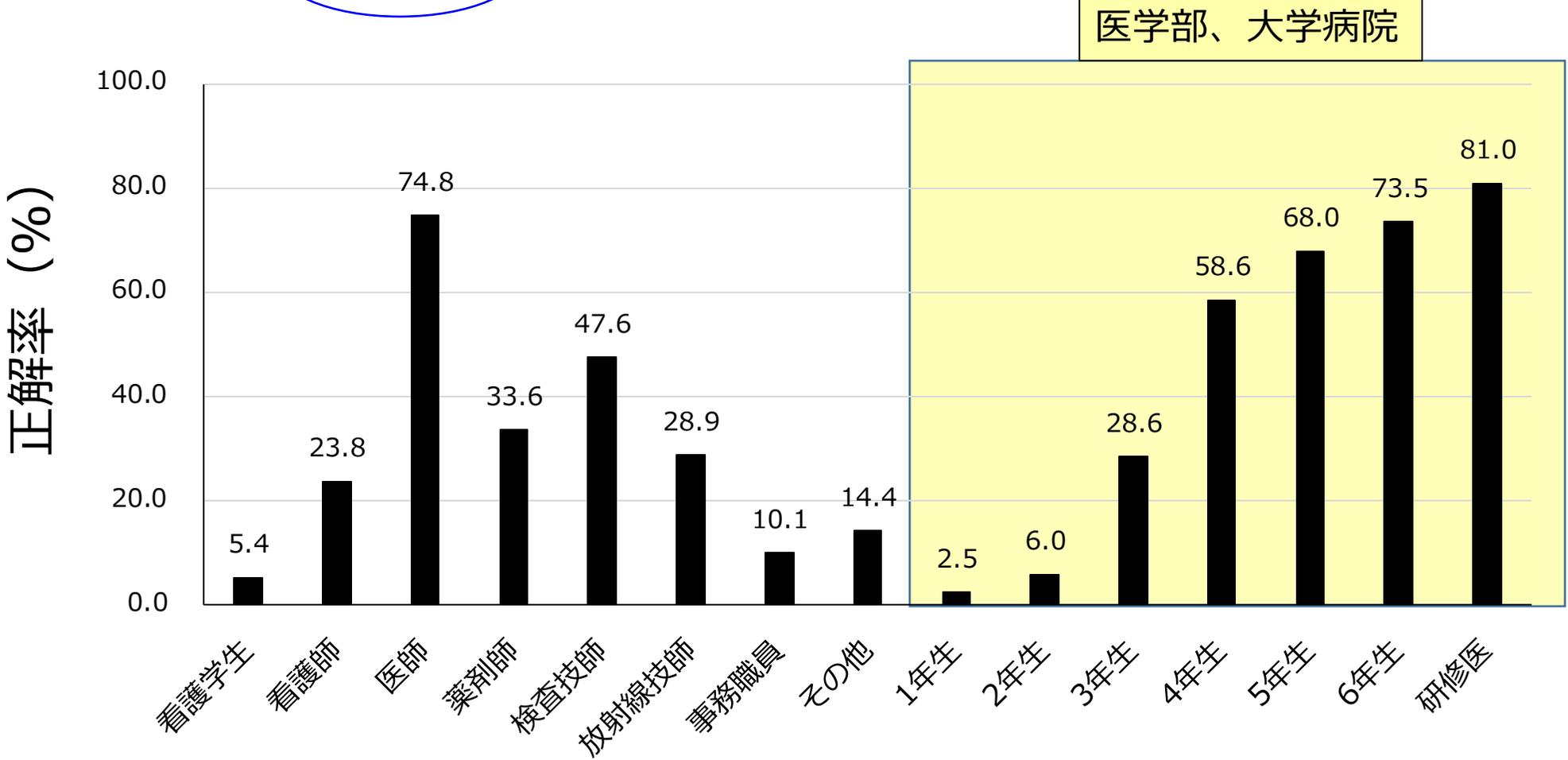
1. 0% / 2. 2%前後 / 3. 20%前後 / 4. 80%以上 / 5. わからない



②感染性の理解度調査

C型肝炎の患者さんの採血をした針を誤って、自分に刺してしまいました。
針刺しであなたが感染する確率はどれくらいであるか、
1つ選んでください。

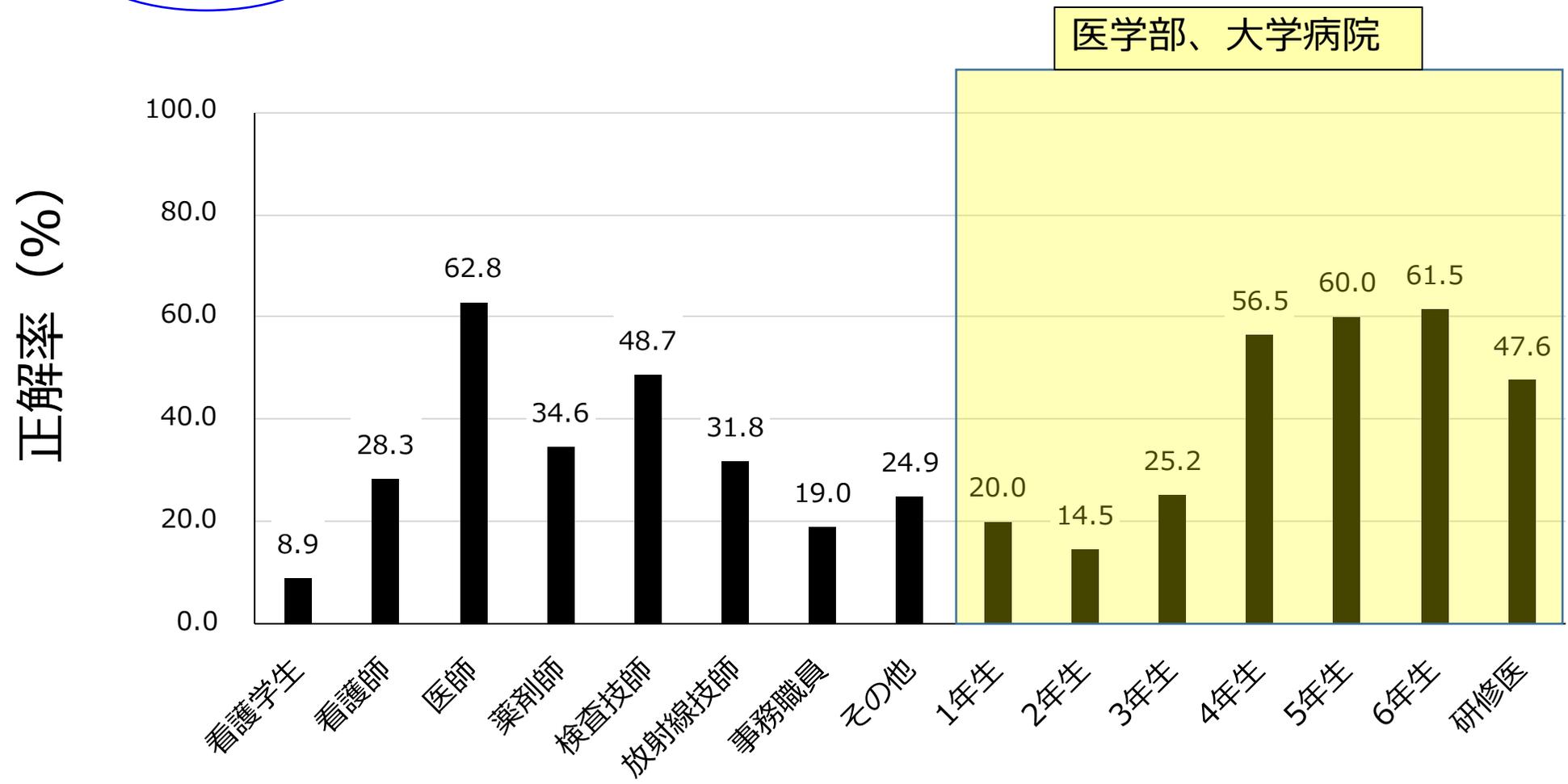
1. 0% / 2. 2%前後 / 3. 20%前後 / 4. 80%以上 / 5. わからない



②感染性の理解度調査

問5.C型肝炎の患者さんを刺した蚊が、次にあなたを刺しました。
あなたがC型肝炎に感染する確率はどれくらいであるか、
1つ選んでください。

1. 0% / 2. 2%前後 / 3. 20%前後 / 4. 80%以上 / 5. わからない



④ 座談会集の作成

「肝炎ウイルス感染者の偏見や差別による被害防止への効果的な手法の確立に関する研究」

座談会

「肝炎患者のおかれた状況について考える」

厚生労働行政推進調査事業費補助金(肝炎等克服政策研究事業)

座談会

「肝炎ウイルス感染者の偏見や差別による被害防止への効果的な手法の確立に関する研究」班座談会(仮)

はじめに

浅井(司会) 本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます

は、B型肝炎・C型肝炎や差別に対する研究班うな取り組みを行って容について座談会形式です。わたくし浅井がだきますので、よろしでは、皆さん簡単に自ます。

八橋 はい、長崎医務この研究班の主任研究しくお願いいたします。

米澤 NPO法人「肝臓長をしています米澤でたします。

浅井 私は日本医学理事で、元朝日新聞編す。肝炎に関する記事う経緯でこの座談会におります。よろしくお

では、まず八橋先生からこの研究班はどうか、ご紹介いただけないでしょうか。

研究班が作られた経緯の紹介

八橋 はい、まず、研究班とはどうい

「肝炎ウイルス感染者の偏見や差別による被害防止への効果的な手法の確立に関する研究」



かに肝炎ウイルスの感染および肝炎患者に対する不当な差別が存在することが指摘されています。また肝炎対策推進の一環として肝炎

「肝炎ウイルス感染者の偏見や差別による被害防止への効果的な手法の確立に関する研究」



(八橋 弘先生)
国立病院機構長崎医療センター 副院長

(米澤 敦子氏)
東京肝臓友の会 事務局長

(浅井 文和氏) (司会)
元朝日新聞編集委員

米澤 そうですね、あらゆる場面において、一緒に行かれた先生たち、舟藤さんだとか医療機関だったり、家庭でもそうですし、学

いろいろなかたがいらっしゃいますが、やっぱりびっくりされていて、明らかな社して表面化されているわけではないんな実態があるのだということでもかかれていました。

龍岡班というのは何年間やっていた

龍岡班は3年間です。11年度～13年

です。それでは、龍岡班の成果を受けて二完班である八橋班が始まったわけで、貴班の研究組織や研究の概要についてからご説明をお願いいたします。

の活動内容、調査結果の紹介

はい、肝炎患者に対する差別偏見に龍岡班では実態調査をおこない、べきであるというようなことを示してきました。私たちは龍岡班を引き継ぎ差別偏見をなくすためにどうすればいいかという大きな課題、テーマをいただきこの研究班を発足させました。研究班組織についてご紹介したいと思います。研究代表者は私、八橋です。研究分担者として、東

常に仲間だったのと、生活にたつた一六で苦しんだり、悩んだりしているかたがいらっしやるのだということが衝撃でもありました。

③公開シンポジウム

肝炎患者のおかれた状況について考える公開シンポジウム開催告知ポスター

2018年 6月3日 13:00-15:00 (開場 12:30)

会場 200名

〒815-8501 福岡県福岡市東区東区 福岡コンベンションセンター

2018年 8月19日 13:00-15:00 (開場 12:30)

会場 200名

〒060-0808 北海道札幌市中央区南一条西五丁目

2018年 10月7日 13:00-15:00 (開場 12:30)

会場 200名

〒545-0856 大阪府大阪市東淀川区東淀川1-10-10

2018年 12月16日 13:00-15:00 (開場 12:30)

会場 200名

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

2019年 5月19日 13:00-15:00 (開場 12:30)

会場 200名

〒900-0001 沖縄県那覇市那覇1-1-1

2019年 6月16日 13:00-15:00 (開場 12:30)

会場 150名

〒730-0001 広島県広島市東区本町1-1-1

2019年 8月25日 13:00-15:00 (開場 12:30)

会場 160名

〒980-0001 宮城県仙台市青葉区中央1-1-1

2018年6月3日	日曜日	13時から15時	福岡
2018年8月19日	日曜日	13時から15時	札幌
2018年10月7日	日曜日	13時から15時	大阪
2018年12月16日	日曜日	13時から15時	東京
2019年5月19日	日曜日	13時から15時	那覇
2019年6月16日	日曜日	13時から15時	広島
2019年8月25日	日曜日	13時から15時	仙台
2020年2月16日	日曜日	14時から16時半	佐賀

ソーシャルメディア等を活用した肝炎ウイルス感染者の 偏見差別の解消を目指した研究

初年度

2年度

3年度

① ホームページ

偏見差別を防止するための事例集・
解説集を内容するホームページ
(HP)、ソーシャルメディア (SNS)

(八橋弘) (四柳 宏) (米澤敦子) (中島康之) (及川綾子)
(梁井朱美) (浅井文和) (磯田広史) (是永匡紹)
(トータルナレッジ)

HPとSNSの作成
研究計画書の作成
倫理委員会への
申請と承認

調査

(トータルナレッジ)

分析、報告、
論文化

② 公開シンポジウム

偏見・差別の地域差を考慮した
上での全国公開シンポジウム

(八橋弘) (四柳 宏) (米澤敦子) (中島康之) (及川綾子)
(梁井朱美) (浅井文和) (磯田広史) (是永匡紹)
(トータルナレッジ)

全国2か所

全国3か所

全国3か所

③ 患者アンケート調査

ウイルス性肝炎に対する治療の進歩
を考慮した上での偏見差別や患者
QOLに関する患者調査

(八橋弘) (四柳 宏) (米澤敦子) (中島康之) (及川綾子)
(梁井朱美) (浅井文和) (磯田広史) (是永匡紹)
(トータルナレッジ)

研究計画書の作成
倫理委員会への
申請と承認

調査

国立病院機構病院 (八橋弘)

肝疾患診療連携拠点病院
(是永匡紹) / (磯田広史)

患者会 (米澤敦子、及川綾子、梁井朱美)

分析、報告、
論文化

ウイルス肝炎、ウイルス肝炎患者について 理解を深めましょう

令和3年度 厚生労働行政推進調査事業費（肝炎等克服政策研究事業）

ウイルス肝炎の理解を深めましょう

一問一答で、
ウイルス肝炎についてのあなたの理解度をチェックできる！

[理解度クイズはこちら](#)

患者さんやご家族の声を聞いてみましょう

患者さんやご家族から寄せられた実際のご相談から患者さんやご家族の置かれている現状を、一緒に考えてみましょう。

[偏見差別相談事例はこちら](#)



研究班紹介



理解度クイズ



偏見差別相談事例



肝炎コラム



ご意見ご感想

ウイルス肝炎について、あなたはどのくらい知っていますか？

ウイルス肝炎と聞いて、あなたはどんな印象を思い浮かべるでしょうか？

ご自身が患者さんの方、ご家族や友人など身近に患者さんがいる方、そうでない方では、印象が異なるのではないのでしょうか。

実は、ウイルス肝炎に関して「間違った知識」や「誤解」などがあり、そのことで困っている方がおられます。

私たちは、このような状況に置かれて不安を抱えた方が、少しでも安心して生活できる社会を目指して、このホームページを立ち上げました。

研究班紹介

当研究についてご紹介します。

ご挨拶



研究組織

研究代表者	八橋 弘	国立病院機構長崎医療センター 副院長
研究分担者	四柳 宏	東京大学医科学研究所 教授
	米澤 敦子	東京肝臓友の会 事務局長
	中島 康之	全国B型肝炎訴訟大阪弁護団 弁護士
	梁井 朱美	全国B型肝炎訴訟九州原告団
	及川 綾子	薬害肝炎全国原告団
	浅井 文和	日本医学ジャーナリスト協会 会長
	是永 匡紹	国立国際医療研究センター 肝炎情報センター 肝疾患研修室長
	磯田 広史	佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター 助教

肝炎理解度クイズ

1問1答形式のクイズで、ウイルス肝炎を正しく理解できる！

ウイルス肝炎は理解されにくく、誤解ゆえに生まれる差別や偏見で
今も苦しんでいる方がたくさんいらっしゃいます。

あなたも気づかずに加害者になっていることがあるかも…。
そんなウイルス肝炎を正しく理解しているかを確認できる、
1問1答形式のクイズをご用意しました！

回答者カテゴリを選んでください

- 一般の方 患者の方/ご家族の方 学生の方
 医師の方 医療従事者の方 医療事務員の方 医療系学生の方

クイズをはじめる →

第1問

次の病気の内、咳から他人に感染する可能性がないものを1つ選んでください。

- インフルエンザ
- 肺結核
- 麻疹（はしか）
- B型肝炎
- いずれも感染の心配はない
- すべて感染する可能性がある

第2問

次の病気の内、食事を通じて感染する可能性があるものを1つ選んでください。

- B型肝炎
- O157感染症
- HIV感染症
- いずれも感染の心配はない
- すべて感染する可能性がある

第3問

C型肝炎の患者さんと一緒に鍋料理を食べることになりました。食事をする中で、あなたが感染する確率はどれくらいであるか、1つ選んでください。

- 0%
- 2% 前後
- 20% 前後
- 80% 以上
- わからない

第4問

C型肝炎の患者さんを刺した蚊が、次にあなたを刺しました。あなたがC型肝炎に感染する確率はどれくらいであるか、1つ選んでください。

- 0%
- 2% 前後
- 20% 前後
- 80% 以上
- わからない

すべての回答を完了しました！

回答お疲れ様でした。よろしければ、最後にあなたについて教えてください。

性別を教えてください

- 男性
- 女性
- 回答しない

年齢を教えてください

選択してください

あなたは次のどれに当てはまりますか？

- 社員のまたは自営業
- 専業主婦
- 薬剤師
- その他：

このクイズは何回目ですか？

- 初めて
- 2回目
- 3回以上

結果発表！

2問正解 (全4問)

第1問

次の病気の内、咳から他人に感染する可能性がないものを1つ選んでください。

あなたの回答：B型肝炎

正解は...

B型肝炎

ここがポイント！

研究班のひとこと解説

咳をすることで他人にうつる可能性のある病気は、インフルエンザ、肺結核、麻疹（はしか）です。B型肝炎が咳をすることで感染することはありません。B型肝炎の感染経路は血液や体液を介して感染が成立する経血液感染です。

麻疹（はしか）(*1)は、飛沫感染、空気感染及び接触感染により感染します。感染力が非常に強いことが特徴です。発症者の隔離等のみで感染拡大を防止することは困難でワクチン接種が極めて有効な予防手段となります。

*1:参考文献：保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）厚生労働省

第2問

次の病気の内、食事を通じて感染する可能性があるものを1つ選んでください。

あなたの回答：O157感染症

正解は...

O157感染症

ここがポイント!

研究班のひとこと解説

B型肝炎とHIV感染症は、血液や体液を介して感染が成立します。

O157感染症(*1)は、正式には腸管出血性大腸菌感染症とよばれ、ペロ毒素を産生する大腸菌による感染症です。その感染経路は、菌に汚染された生肉や加熱が不十分な肉、菌が付着した飲食物が原因となり、経口感染及び接触感染によって感染します。手洗い等の一般的な予防法を励行するとともに、食品の取扱い時に注意を徹底すること、プールの水を適切な濃度で塩素消毒することが重要です。なおワクチンは開発されていません。

*1:参考文献：保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）厚生労働省

第3問

C型肝炎の患者さんと一緒に鍋料理を食べることになりました。食事をすることで、あなたが感染する確率はどれくらいであるか、1つ選んでください。

あなたの回答：2% 前後

正解は...

0%

ここがポイント!

研究班のひとこと解説

C型肝炎の感染経路は、B型肝炎と同様に血液や体液を介して感染が成立する経血液感染です。

C型肝炎の患者さんとの食事や鍋料理を食べることで、C型肝炎が感染することはありません。

正解は、感染確率0%です。

第4問

C型肝炎の患者さんを刺した蚊が、次にあなたを刺しました。あなたがC型肝炎に感染する確率はどれくらいであるか、1つ選んでください。

あなたの回答：20% 前後

正解は...

0%

ここがポイント!

研究班のひとこと解説

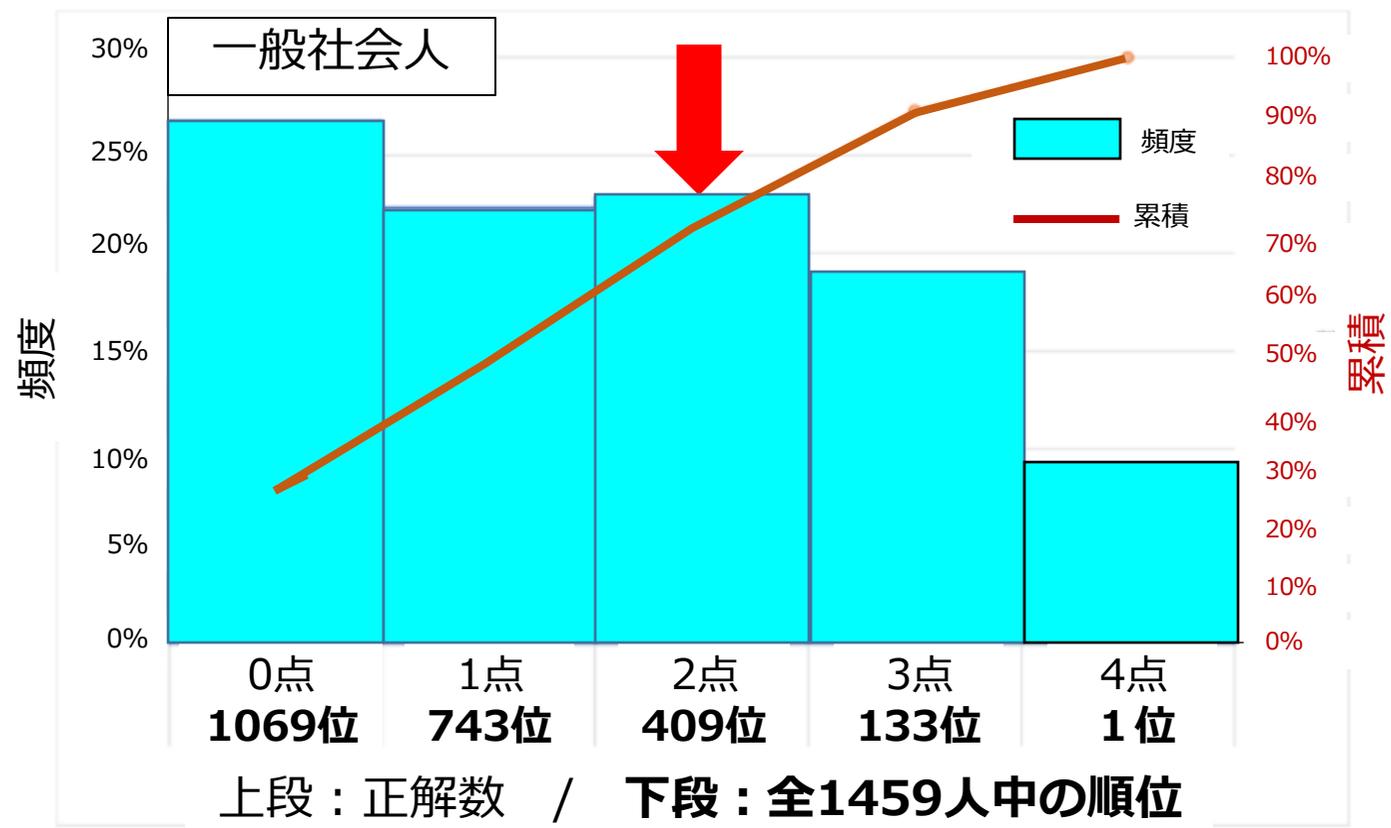
蚊は人間を刺して吸血します。この血液にウイルスが含まれている場合には、ウイルスは蚊の中に入りますが、蚊の体内でウイルスが増殖することはありません。蚊に刺されたときには皮膚に少量の唾液（蚊の唾液）が入りますが、この唾液にはウイルスは存在しないと考えられます。したがって、蚊に刺されることでC型肝炎に感染することはありません。

正解は、感染確率0%です。

なおB型肝炎の場合も同様に、蚊に刺されることで感染することはありません。

2問正解 (全4問)

過去の回答者データと回答傾向の分布図



今回の理解度テストの結果を2018年から2019年にかけて実施した同テストの結果に当てはめると、順位は以下の通りになります。

4点満点：1位、3点：133位、2点：409位、1点：743位、0点：1,069位
※ 1,459人中

偏見差別相談事例

患者さんやご家族から寄せられた実際の相談事例を紹介しています。

実際のご相談から患者さんやご家族の置かれている現状を
具体的に知って、一緒に考えて見ましょう。



患者さんやご家族からの立場を本当に理解するには、実際にどのような事に直面しているのか、ご本人様たちの声を聞かずに通れません。

具体的な事例に触れることで、患者さんやご家族の置かれている現状が見えてくるはずですよ。

こんなご相談が寄せられています

カテゴリ： **医療機関（歯科）** **就職** **職場** **介護施設** **保育園**



ウイルス排除後も歯科で治療を断られる。定期健診とか歯石除去も嫌がられる。

医療機関（歯科）

ご相談者: **C型肝炎の患者さん**

座談会での回答をみる 



看護学校で看護師を目指している。
実習の病院が受け入れを拒否する可能性もあると学校に言われた。
B型肝炎だと看護師になれないのか。

就職

ご相談者: **B型肝炎の女性**

座談会での回答をみる 



会社でこれまで肝炎ウイルス検査をしなかったのに、今年から始めると聞き悩んでいる。
受けなくても大丈夫か？何か言われそうで不安。

職場

ご相談者: **B型肝炎の患者さん**

座談会での回答をみる 



以前から施設に入居している子供がC型肝炎で、現在ウイルス排除に成功して2年経過した。治療前から入浴も食器も別にされていたが、今もその対応が続いている。
施設側は、「再発の可能性があるから」と言うが、その後も陰性が続いており、肝機能も正常値。この対応がいつまで続くのか疑問。

介護施設 (1)

ご相談者: C型肝炎の患者さんの家族

座談会での回答をみる 



「どんな小さな傷があるかわからないので、お風呂は一番最後に入れてもらう」と言われ傷つき、その後デイサービスを受けるのをやめた。

介護施設 (2)

ご相談者: C型肝炎の患者さん

座談会での回答をみる 



出産後、子供に母子感染防止のためのワクチンを打ったが、陽性になってしまった。
B型肝炎のことも伝えた上で保育園入園が内定したが、その後自宅待機を命ぜられた。

保育園

ご相談者: B型肝炎の子どもの母親

座談会での回答をみる 

カテゴリ：

医療機関（歯科）

就職

職場

介護施設

保育園



ウイルス排除後も歯科で治療を断られる。定期健診とか歯石除去も嫌がられる。

医療機関（歯科）

ご相談者: C型肝炎の患者さん

座談会での回答をみる 



ウイルス排除後も歯科で治療を断られる。定期健診とか歯石除去も嫌がられる。

医療機関（歯科）

ご相談者: C型肝炎の患者さん

A1

回答1

A2

回答2

(患者よりコメント)

A1 回答1

C型慢性肝炎の方は、抗ウイルス治療を受けてウイルス学的に完治（体内からウイルスが完全に排除された状態）された方と、治療を受けておられない方に大別されます。ウイルス学的に完治された方では感染性はないことからC型慢性肝炎であったことを歯科医院に伝える必要はありません。一方、まだ抗ウイルス治療を受けておられない方は、標準予防策（すべての人は伝搬する病原体を保有していると考えて感染防除をおこなうこと）を実施している歯科医院で治療を受けられることをお勧めします。標準予防策を実施している歯科医院では、C型慢性肝炎であってもそうでなくとも、患者さんへの対応や処置に差がないからです。なお医療機関や歯科医療機関の受診の際、ご自身の過去の病気や現在服用している薬剤について、医師や歯科医師に伝えることは、診断と治療をおこなう上で大切なことです。

A2 回答2 (患者よりコメント)

「嫌な思いをするなら歯科で肝炎であることを伝える必要はないと思います。ただ、私たち肝炎患者は他の方に感染させたくありませんし、自分も他の感染症にはかかりたくありません。そのため、標準予防策をきちんと実施している歯科にかかるべきだと考えます。しかし現時点では、標準予防策を徹底していない歯科医院も少なからずみられます。その場合、肝炎であることを伝えると順番を最後にされたり、診療を断られることもあります。歯科にかかる際は、事前に電話で肝炎でも診てもらえるかどうか確認することをお勧めします。」

一覧へ戻る 

ソーシャルメディア等を活用した肝炎ウイルス感染者の 偏見差別の解消を目指した研究

① ホームページ

偏見差別を防止するための事例集・
解説集を内容するホームページ
(HP)、ソーシャルメディア (SNS)

(八橋弘) (四柳 宏) (米澤敦子) (中島康之) (及川綾子)
(梁井朱美) (浅井文和) (磯田広史) (是永匡紹)
(トータルナレッジ)

② 公開シンポジウム

偏見・差別の地域差を考慮した
上での全国公開シンポジウム

(八橋弘) (四柳 宏) (米澤敦子) (中島康之) (及川綾子)
(梁井朱美) (浅井文和) (磯田広史) (是永匡紹)
(トータルナレッジ)

③ 患者アンケート調査

ウイルス性肝炎に対する治療の進歩
を考慮した上での偏見差別や患者
QOLに関する患者調査

(八橋弘) (四柳 宏) (米澤敦子) (中島康之) (及川綾子)
(梁井朱美) (浅井文和) (磯田広史) (是永匡紹)
(トータルナレッジ)

初年度

2年度

3年度

HPとSNSの作成
研究計画書の作成
倫理委員会への
申請と承認

調査

(トータルナレッジ)

分析、報告、
論文化

全国2か所

全国3か所

全国3か所

研究計画書の作成
倫理委員会への
申請と承認

調査

国立病院機構病院 (八橋弘)

肝疾患診療連携拠点病院
(是永匡紹) / (磯田広史)

患者会 (米澤敦子、及川綾子、梁井朱美)

分析、報告、
論文化

ウイルス性肝炎に対する治療の進歩を考慮した上での偏見差別や患者QOLに関する患者調査 (患者アンケート調査)

2014年9月



平成 24 年 (2012 年)

～肝臓病患者さんの病態と生活に関するアンケート調査～
より良い毎日のために

『病態別の患者の実態把握のための調査』
および
『肝炎患者の病態に即した相談に対応できる
相談員育成のための研修プログラム策定』
に関する研究のための
肝臓病患者の病態と生活の調査

厚生労働省 難病がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業 (肝炎関係研究分野)

【病態別の患者の実態把握のための調査および肝炎患者の病態に即した相談に対応できる
相談員育成のための研修プログラム策定に関する研究】班 主任研究者 八橋 弘

お問合せ先 担当者：八橋 弘 電話(代表)：0957-52-5121
(国立病院機構長崎医療センター 臨床研究センター 治療研究部)

- 1 -

2012年調査 差別偏見の頻度

HCV男性：10.1%
HCV女性：17.2%

HBV男性：16.2%
HBV女性：28.2%

肝臓病患者さんの病態と 生活に関する アンケート調査

— より良い毎日のために —

令和3年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金 (肝炎等克服政策研究事業)

【ソーシャルメディア等を活用した
肝炎ウイルス感染者の偏見差別の解消を目指した研究】
研究代表者 八橋 弘

お問合せ先 担当者：八橋 弘 電話(代表)：0957-52-3121
(国立病院機構長崎医療センター 副院長)

ウイルス性肝炎に対する治療の進歩を考慮した上での偏見差別や患者QOLに関する患者調査 (患者アンケート調査)

はじめに

本アンケート調査では、肝臓病を患っておられる患者さんに、病気の状態と生活の状況をお尋ねした上で、その結果をまとめて集計、分析を行い、肝臓病患者さんが何にお困りなのか、何を悩みなのかを明らかにしたいと考えています。

患者さんによっては病状が重い方、軽い方がおられます。また、経済的に支援が必要な方や家族、職場の方々の理解と協力が得られていない方などがおられます。

このような様々な状況にある肝臓病患者さんの状況を把握するため、私たちは2012年に、今回のアンケートと似た内容のアンケート調査を実施しました。その結果を報告することで、一部の内容についてはその後の肝炎政策に反映させることができました。ご協力いただいた皆様には御礼を申し上げます。

その後の治療法の進歩によって、多くのC型肝炎患者さんはウイルスを駆除されましたが、一方では、今後も治療を継続しなければならない多くの肝臓病の患者さんがおられます。今回のアンケート調査は2012年の状況と比較することも目的としています。

お尋ねしたい内容が増え、多くの質問内容に答えていただくこととなります。これらにご記入いただくに当たっては30分以上の時間が必要となり、ご負担をおかけすることを大変心苦しく思っております。

しかし、ひとりひとりの肝臓病患者さんが、このアンケートにお答えいただくことで、肝臓病の患者さんの苦悩を少しでも明らかにしたいと思っております。また、今回も本アンケート調査結果を国としての肝炎対策に反映させることで、肝臓病患者さんには、今よりもより良い毎日を送っていただきたいと願っています。

本アンケート調査に、ご協力いただければ幸いです。

八橋 弘

- ・本アンケート調査は、独立行政法人国立病院機構、国立国際医療研究センター、肝疾患診療連携拠点病院の患者さん及び当研究へご賛同いただいた施設の肝臓専門外来を受診されている患者さんに、ご協力をお願いしております。
- ・本アンケートは無記名（名前を書かない）アンケート調査です。
- ・秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。
- ・分からない質問や、答えにくい質問には、お答えいただく必要はありません。
- ・記入にあたっては特に説明がない限り、あてはまる番号1つに○をつけてください。
- ・本アンケートを記入するにあたって、質問事項を一読してから記入されることをお勧めします。

研究事業名：厚生労働行政推進調査事業費補助金（肝炎等克服政策研究事業）

課題名：ソーシャルメディア等を活用した肝炎ウイルス感染者の偏見差別の解消を目指した研究

調査責任施設：独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター
部 署：臨床研究センター 治療研究部

調査責任者：八橋 弘

お問合せ先：（担当）八橋 弘 電話：0957-52-3121(代表)

（独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 副院長）

解析実務委託：株式会社トータルナレッジ

（東京都千代田区九段北4-2-2 桜ビル701号）

調査期間：令和3年6月7日～令和5年3月31日（当日消印有効）

**調査票のご記入後、同封の返信用封筒にて、令和4年3月31日まで
に郵送をお願いします。**

ウイルス性肝炎に対する治療の進歩を考慮した上での偏見差別や患者QOLに関する患者調査 (患者アンケート調査)

A. あなたとあなたの世帯について、お尋ねします。

世帯とは、住居と生計をともにしている方々（世帯員）の集まりをいいます。

⑨-1 あなたの現在のお住まいを教えてください。

_____ (都、道、府、県)

_____ (市、区、郡)

⑨-2 あなたの出生年月を教えてください。元号に○をつけて、年月をお答えください。

- 1 明治
- 2 大正
- 3 昭和
- 4 平成

_____年 _____月

⑨-3 あなたの性別を教えてください。

- 1 男性
- 2 女性

⑨-4 あなたの身長と体重を教えてください。

・身長 _____ cm

・体重 _____ kg

⑨-5 配偶者はいますか（配偶者は事実上夫婦として生活している場合も含みます）

- 1 配偶者がいる
- 2 未婚
- 3 死別
- 4 離別

⑨-6 あなたは現在、どなたと一緒に住んでいますか。1に○をつけた方は⑨-10に進んでください

- 1 ひとり住まい
- 2 家族・親族と同居
- 3 友人・知人と同居
- 4 施設に入居
- 5 その他 (_____)

⑨-7 (⑨-6で2から5に○をつけた方)にお尋ねします。

ふだん一緒にお住まいで生計をともにしている方（世帯員）は、あなたを含めて何人ですか。

_____人

そのうち収入のある方は _____人

⑨-8 (⑨-6で2から5に○をつけた方)にお尋ねします。

あなたの世帯には、18歳未満の方はいますか。

- 1 いる
- 2 いない

⑨-9 (⑨-6で2から5に○をつけた方)にお尋ねします。

あなたの世帯は、65歳以上の方のみですか。

- 1 はい
- 2 いいえ

⑨-10 あなたや家族の中で、日常的に介護が必要な方はどなたですか。

- 1 本人
- 2 家族
- 3 いない

⑨-10-1 介護が必要な状況をお答えください。

- 1 常時必要
- 2 たまに必要

⑨-11 現在お住まいの住居について教えてください。

- 1 持ち家
- 2 民間・公営賃貸住宅
- 3 社宅・公務員住宅
- 4 間借り
- 5 その他

⑨-12 あなたの世帯で車をお持ちですか。

- 1 持っている
- 2 持っていない



ウイルス性肝炎に対する治療の進歩を考慮した上での偏見差別や患者QOLに関する患者調査 (患者アンケート調査)

B. あなたの病気の状態について、お尋ねします。

⑧-1. あなたの肝臓病の状態についてお尋ねします。

⑧-1-1 あなたの病名は何とされていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 慢性肝炎
※C型慢性肝炎のウイルス駆除された方はこちらに該当します
- 肝硬変
- 肝がん
- キャリアー
- 脂肪肝、非アルコール性脂肪肝炎 (NASH)
- その他
- PBC
- AIH

⑧-1-2 あなたの肝臓病の原因は何とされていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- B型ウイルス感染
- C型ウイルス感染
- 生活習慣 (食事、飲酒)
- その他 ()

⑧-1-3 肝臓病と分かってからおおよそ何年経ちましたか。

- 5年未満
- 5年以上
- 10年以上
- 20年以上
- 30年以上



C. ウイルス性肝炎 (B型肝炎、C型肝炎) の方にお尋ねします。

該当しない方は、Dに進んでください。

⑨-1 肝炎の感染経路について主治医からどのように説明を受けていますか。

- 手術 (出産含む) の輸血・止血剤
- 集団予防接種
- 家族内感染 (母子感染、父子感染)
- 感染経路はわからない
- 説明を受けていない
- その他 ()

⑨-2 肝炎に感染していることで、差別を受けるなど、いやな思いをしたことがありますか。

- 特に無い
- いやな思いをしたことがある
(具体的なことがあれば、かつこの中にお書きください)

[]

⑨-2-1 (前問で、「2 いやな思いをしたことがある」と答えた方にお尋ねします。)

そのことは過去のことですか、現在も続いている話ですか。

- 過去のこと
- 現在も続いている

⑨-2-2 肝炎に感染していることで、いやな思いをしないように気をつけていることがありますか。

- ある
- ない
(具体的なことがあれば、かつこの中にお書きください)

[]

ウイルス性肝炎に対する治療の進歩を考慮した上での偏見差別や患者QOLに関する患者調査 (患者アンケート調査)

F. あなたの日常生活や仕事の状況などについて、お尋ねします。

①-1 (ひとり住まい以外の方がお答えください) 同居している方々は、あなたが肝臓病であることをご存知ですか。

- 1 全員が知っている
- 2 一部の人が知っている
- 3 全員知らない

①-2 (ひとり住まい以外の方がお答えください) 同居している方々は、あなたの肝臓病に理解を示していますか。

- 1 良く理解している
- 2 おおよそ理解している
- 3 理解していない
- 4 全く理解していない

①-3 病気のことで、あなたが最も気軽に相談できる方はどなたですか。1つだけお答えください。

- 1 家族・親族
- 2 知人・友人
- 3 近所の人
- 4 職場の同僚
- 5 患者会の方々 (肝臓友の会など)
- 6 医師
- 7 看護師
- 8 肝炎医療コーディネーター
- 9 患者仲間 (インターネットも含む)
- 10 相談できる人がいない
- 11 その他 ()



①-4 あなたの主治医は、あなたの質問に親切に答えてくれますか。

- 1 良く答えてくれている
- 2 まあ答えてくれている
- 3 あまり答えてくれない
- 4 まったく答えてくれない

①-11 日常生活で、肝臓病を患っていることによる悩みやストレスはありますか。

- 1 ある
- 2 ない → 2に○を付けた方は、F-14へ

①-12 悩みやストレスの原因について、下表であてはまる番号すべてに○をつけてください。また、その中で最も気になる原因の番号を表下の番号記入欄に記入してください。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 家族との人間関係 | 12 妊娠・出産 |
| 2 家族以外との人間関係 | 13 育児 |
| 3 恋愛・性に関すること | 14 家事 |
| 4 結婚 | 15 自分の学業・受験・進学 |
| 5 離婚 | 16 子供の教育 |
| 6 いじめ、セクシャル・ハラスメント | 17 自分の仕事 |
| 7 生きがいにに関すること | 18 家族の仕事 |
| 8 自由にできる時間の不足 | 19 住まいや生活環境 |
| 9 収入・家計・借金等 | 20 その他 |
| 10 自分の病気や介護 | 21 わからない |
| 11 家族の病気や介護 | |

最も気になる原因の番号 → _____ 番

①-13 悩みやストレスの相談状況について、下表であてはまる番号すべてに○をつけてください。また質問①-12の最も気になる原因についての相談の場合、あてはまる番号のうち、主なものを2つまで表下の番号記入欄に記入してください。

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 家族に相談している | 8 肝炎医療コーディネーター |
| 2 友人・知人に相談している | 9 患者同士で相談している |
| 3 職場の上司、学校の先生に相談している | 10 1~9以外で相談している
(職場の相談窓口等) |
| 4 保健所・福祉事務所などの公的機関の相談窓口を利用している
(電話・インターネット等での相談含む) | 11 相談したいが誰にも相談できない
いる |
| 5 患者会の電話相談を利用している | 12 相談したいが相談先がわからない |
| 6 病院・診療所の医師に相談している | 13 相談する必要がない |
| 7 病院・診療所の看護師に相談している | |

①-13-1 最も気になる原因の相談状況の番号記入欄 ⇒ _____ 番 と _____ 番

成果物 IASR 2020年1月号

肝炎患者に対する差別偏見の実態調査とその対策

独立行政法人国立病院機構長崎医療センター 副院長 八橋 弘

はじめに

3年間の研究班活動を介して、「肝炎患者には差別偏見の問題が現在においても存在し、これを解消する為には、肝炎という病気、その感染経路や感染リスクなどについて、多くの一般市民のみならず医療従事者にも正しく知っていただく必要があります、また肝炎患者が差別偏見の問題について気軽に相談ができる仕組みを作ることが必要ではないか」と研究班としては考えている。本稿では、本研究班で実施した調査結果や研究班活動について紹介する。

問1.C型肝炎の患者さんと一緒に鍋料理を食べることになりました。食事をする中で、あなたが感染する確率はどれくらいであるか、1つを選んでください。
A.0% / B. 2%前後 / C. 20%前後 / D. 80%以上 / E. わからない

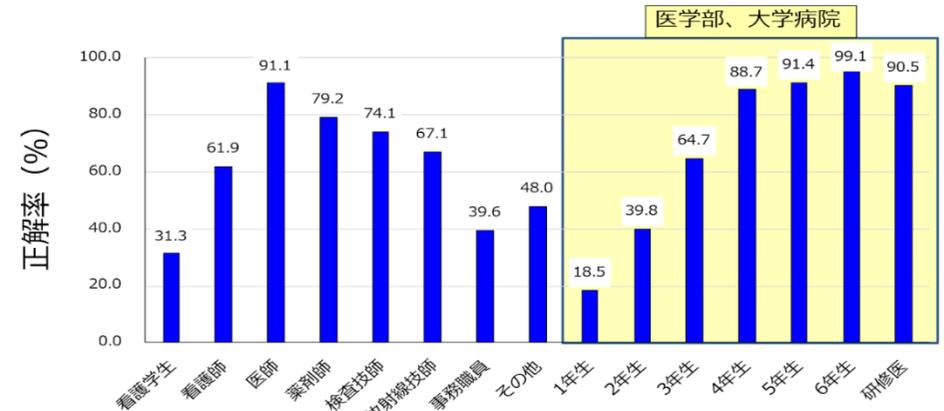


図1.C型肝炎の感染性に関する理解度調査の正解率、解析対象者数20,347人

最後に

新型コロナウイルス感染症の蔓延化に伴い、その患者だけでなく患者を受け入れる医療機関のスタッフやその家族に対する差別偏見の問題が発生している。感染症患者への差別偏見の問題は、過去のものでなく現在進行形、現代社会の問題として取り組み対処すべきと考える。研究班では、今後も研究班活動を介して肝炎患者が安心してこの世の中で暮らせるような仕組みを作り上げたいと考えている。